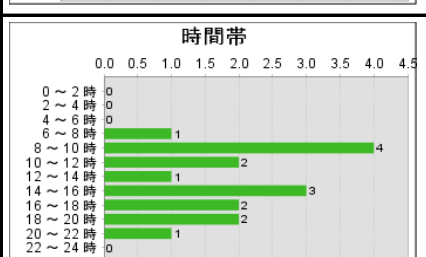
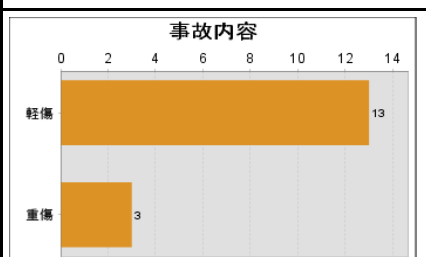
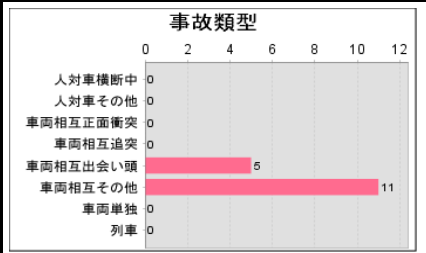
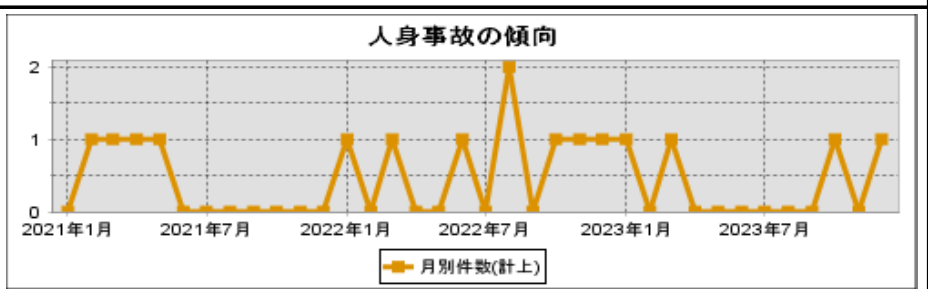
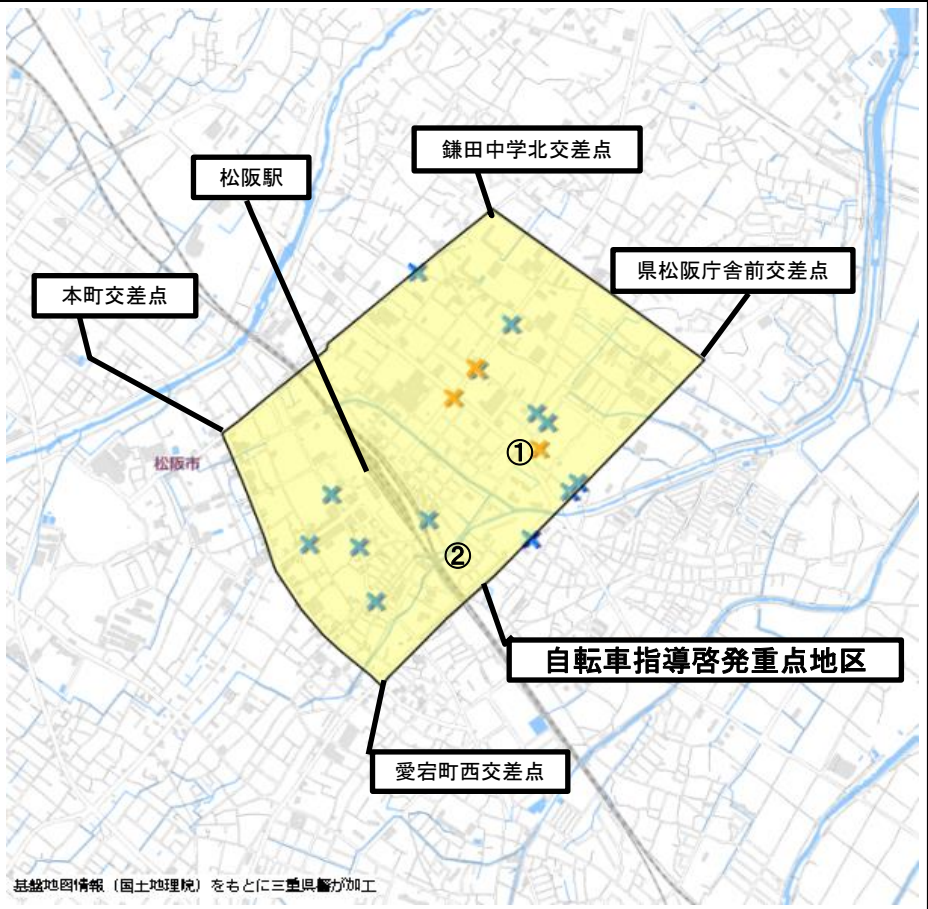


松阪警察署管内 自転車指導啓発重点地区(松阪駅周辺地区)

令和3～5年中交通事故発生状況



※写真(上)は、県道166号沿線
写真(下)は、松阪駅南側駐輪場付近



事故発生パターン	人身事故
自転車事故件数	115件(令和3～5年中松阪警察署管内)
重点地区内件数	14件(令和3～5年中)

啓発重点地区・路線	選定理由	計画概要等
松阪駅周辺地区	松阪駅を中心に、学校、商業施設及び公共施設等が集まり、自転車や歩行者など幅広い年齢層の交通が頻繁な区域である。 幹線道路や生活道路も多く自転車、歩行者及び自動車が輻輳する区域であることから交通事故防止のため総合的な対策が必要な地区である。	○自転車の基本的な交通ルールを周知する。 ○自転車は子供から高齢者まで身近な交通手段として利用されることから、安全に道路を通行するため、幅広い年齢層に対する交通安全教育等を推進する。 ○違反者に対しては、違反行為の危険性が理解できるよう指導警告票等を活用した実効性のある交通指導取締りを行う。 ○視認性の低下した道路標示を始め交通安全施設等の整備に努める。